

2021年度（第10回）静岡県ソーシャルワーク実践研究学会 演題募集のお知らせ

毎年恒例となりました静岡県ソーシャルワーク実践研究学会を2021年度も開催致します。

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりオンラインで開催する予定です。

発表者の皆様には zoom にて発表を行って頂く予定です。近年学会はオンラインでの開催が中心となりつつあります。日々の実践を言語化、発表する機会として気づきや自己研鑽にお役立てていただくとともに、オンライン発表を経験する機会として頂ければ幸いです。

皆さま、ぜひこの新たな取り組みにチャレンジして下さい。よろしくお願い致します。

- 1 開催日時 令和4年2月5日(土)13:00～16:00 (受付 12:30～)
- 2 内 容 実践研究発表(オンライン開催) ※学会要綱・実施要項は裏面
発表時間:1演題 10分 質疑応答 5分
- 3 募集演題数 20演題 (第10回大会を記念し例年より募集演題を増やしました)
- 4 発表方法 原則 Microsoft PowerPoint を使用し zoom で発表
- 5 主 催 静岡県ソーシャルワーク関係団体連絡協議会
(一般社団法人静岡県社会福祉士会 静岡県医療ソーシャルワーカー協会
一般社団法人静岡県精神保健福祉士協会)
- 6 演題申請対象者 静岡県ソーシャルワーク関係団体連絡協議会 3 団体会員
- 7 演題申請方法

発表を希望する方は、演題の概要(演題名、所属機関名、氏名(共同研究者含む)、所属団体)ならびに連絡先(Eメール)を下記までメールでお送りください。演題の内容は自由です。
※メール本文にこれら項目を打ち込んで送信してください。(申込様式なし)

締め切り:令和3年12月24日(金)(必着)

抄録用原稿(A4サイズ1枚)は、**令和4年1月7日(金)**までに提出して頂きます。

抄録の内容は、社会福祉士会ホームページ(<http://www4.tokai.or.jp/shizuoka-csw/>)内の「実践研究学会抄録ページ(http://kir021235.kir.jp/nc/htdocs/?page_id=899)」に掲示。(ホームページからは画面左の「会の概要」などをクリックし、「メニュー」から「実践研究学会抄録」を選択)

また当日の発表は原則として、Microsoft PowerPoint をご使用ください。

その他、倫理的配慮等、作成に係る詳細は演題受付後にお伝えいたします。

申込先:静岡県社会福祉士会事務局(生涯研修・実践研究委員会扱い)

メールアドレス shizuokacsw@yr.tnc.ne.jp

※申し込みはメールにてお願いします。

※学会に関するお問い合わせは下記までお願いします。

【演題申込関係】 一般社団法人静岡県社会福祉士会 TEL:054-252-9877 FAX:054-252-0016

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館4階

【本年度事務局】 静岡県医療ソーシャルワーカー協会 TEL:054-271-7177 FAX:054-273-2184

〒420-8623 静岡市葵区北番町23 静岡厚生病院 医療福祉科内 担当:矢野

静岡県ソーシャルワーク実践研究学会 要綱

(制定：令和元年9月15日)

1 実施目的

本会の目的は、各機関に所属するソーシャルワーク専門職が、日頃の実践を振り返り、言語化・文章化すること等をとおして、ソーシャルワーク実践の質の向上、会員間の交流を図ることとする。

2 参加団体

静岡県ソーシャルワーク関係団体連絡協議会に所属する一般社団法人静岡県社会福祉士会、一般社団法人静岡県精神保健福祉士協会、静岡県医療ソーシャルワーカー協会とする。

3 事業内容

年1回、静岡県ソーシャルワーク実践研究学会を実施する。

4 実施体制

静岡県ソーシャルワーク関係団体連絡協議会で企画・運営を行う。幹事団体を3年に1回の持ち回りとする。開催にかかる費用は参加団体で折半する。

5 実施要項

【発表者】一般社団法人静岡県社会福祉士会、一般社団法人静岡県精神保健福祉士協会、静岡県医療ソーシャルワーカー協会いずれかの会員とする。

【発表内容】本会の実施目的に沿った内容であれば、自由とする。

具体的には、実践研究、調査研究、事例研究、実践報告、事例報告等とする。

【倫理規定】「静岡県ソーシャルワーク実践研究学会倫理規定」を遵守する。

【優秀演題】発表の中から優秀演題を選出し表彰する。